

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
1 家庭における読書活動の推進	家庭への支援					
	「家読(うちどく)」の実践	絵本の読み聞かせをする、親子で同じ本を読んで感想を伝え合う、最近読んだ本のことを話題にするなど、家族で本を通じたコミュニケーションを図ることが大切です。	・月刊絵本は、園と家庭で共通したものを楽しむことにより、親子でのコミュニケーションにも繋がっていった。 ・貸出は、感染症予防等も考慮し、週一回から常時解放する等、状況に応じた対応をした。	・今後も月刊絵本を親子で親しめるよう働きかけていく。 ・持ち帰った絵本を繰り返し読んだり、就寝前の親子の触れ合う時間やツールとなるよう読み聞かせを今後も動めていく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館 ほか
			各市立学校への文書や会議等により、「メディアコントロール週間」の活用や休日の過ごし方においての「家読(うちどく)」を推奨した。	「メディアコントロール週間」の活用や家庭における「家読(うちどく)」の推奨について、小中連携推進会議等での共通理解をさらに図り、学校と家庭が連携を大切にしながら、中学校区での取組を活性化させる。	学校教育課	
			3月に「家読のススメ」第10号を発行し、市内小学校・義務教育学校(前期課程)・会津支援学校・聴覚支援学校会津校、障がい児通所施設へ配布し、あわせて、こどもとしまかん内「家読のススメ」コーナーにて紹介絵本の展示を行った。	「家読のススメ」第11号を発行・配付し、こどもとしまかんにて関連展示を行うことで、「家読」の重要性を伝えていく。	会津図書館	
	ブックスタート事業	4か月児健康診査時に絵本のプレゼントと読み聞かせを行い、家庭における読み聞かせを推進します。	4か月児健康診査時における絵本の読み聞かせについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に最大限の配慮をいしつつ、再開に向け取り組んだ。その中で、11月、12月に感染状況をみながら、試行的に希望者のみ読み聞かせを行ったが希望者は数人にとどまった。R5.1月からは再度絵本の配布のみとしたが、絵本と同時に「おはなし会」のお知らせも配布を行った。 なお、絵本は4か月児健康診査時に配布を行い、その際に同時配布する冊子は家庭での絵本の活用を促す内容となっている。	新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら令和5年度から、読み聞かせ再開できるように、こども家庭課、健康増進課、生涯学習総合センター(会津図書館)の3課が連携し協力を図る。 再開にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に最大限の配慮を行う。	こども家庭課	こども家庭課 健康増進課 会津図書館
			○【配布者数】(R5.3.31時点) 配布対象者 657人 (健診会場) ・配布数 628人 ・配布率 95.59% (訪問及び郵送等) ・配布数 0人 ・配布率 0%			
			市が実施する4か月児健康診査において、会津図書館、こども家庭課職員が絵本を配布する場の提供を行った。 読み聞かせの場の提供の再開に向けて、関係課と協議した。	引き続き4か月児健康診査において、絵本を配布する場の提供を行う。	健康増進課	
			4か月児健康診査時のブックスタート事業について、関係課で協議を行い、親子への読み聞かせの実施方法を検証した。	次年度より、4か月児健康診査時における親子への読み聞かせを再開する方向である。子ども読書活動支援ボランティアの活動再開時期や実施方法については、引き続き関係課と検討・協議していく。	会津図書館	
心を育てる栄養としての絵本の紹介	市では、4か月児健康診査・7か月児離乳食教室・1歳6か月児健康診査・3歳6か月児健康診査時に、年齢に応じた「ブックリスト」を配布します。	市が実施する4か月児健康診査(年30回)、7か月児離乳食教室(年24回)、1歳6か月児健康診査(年28回)、3歳6か月児健康診査(年28回)において年齢に応じた「ブックリスト」を配布した。	引き続き、各健康診査や7か月児離乳食教室において「ブックリスト」の配布を行う。	健康増進課	健康増進課 会津図書館	
		年齢に応じた「こどもとしまかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただいた。	引き続き、年齢に応じた「こどもとしまかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただく。	会津図書館		
本を選ぶ、本を探す際の相談受付(レファレンス)	本への興味・関心を高めるには、日常的に図書館や書店に出向くことが有効です。図書館では、本を選んだり、本を探す際の相談に応じます。	こどもとしまかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本を探す相談に対応した。本を選ぶ際に手助けとなるブックリストについては、1～3の改訂を行った。	こどもとしまかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本を探す相談に対応していく。また、本を選ぶ際の手助けとなるブックリストを作成・整備し、配布を行う。	会津図書館	会津図書館	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
1 家庭における読書活動の推進	「読書関連イベント」への参加	子どもの本への興味を広げるためには、図書館や公民館、保育園等で開催される読書関連イベントに参加することが有効です。	季節のおはなし会や「絵本の音楽会」、「会津ビブリオバトル」、「会津図書館を使った調べる学習コンクール」といった主催事業、「外国語のおはなしのへや」のような共催事業、ボランティアによる各種おはなし会などを企画し、対象年齢に応じて、子ども園や幼稚園等や小中学校、高等学校へチラシやポスターを配付する他、自館発行の図書館だよりや会津図書館ホームページ、地元ミニコミ紙の「会津嶺」などへ掲載することで、読書関連イベントへの参加を促した。	引き続き、季節のおはなし会や「絵本の音楽会」、「会津ビブリオバトル」、「会津図書館を使った調べる学習コンクール」といった主催事業、「外国語のおはなしのへや」のような共催事業、ボランティアによる各種おはなし会などを企画し、対象年齢に応じたチラシやポスターの配付、会津図書館の広報紙やホームページ、地元ミニコミ紙の「会津嶺」などへ掲載することで、読書関連イベントへの参加を促していく。	会津図書館	会津図書館 公民館 保育所 認定子ども園 幼稚園 ほか
			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、門田地区文化祭は中止となり、実施できなかった。 ・読書関連イベントの紹介をしたが、関心が低いと感じた。	次年度は、文化祭などの地域イベントの開催時にあわせて、読書機会の創出を図っていく。 ・読書に興味を持てるような働きかけに取り組みたい。 ・園外保育も兼ねて図書館に行き親しみ、子ども達の様子や感想を掲載する等、引き続き図書館利用の推進とイベント紹介等を行っていく。	南公民館	
	広報紙、情報紙による読書活動等の情報提供	市では、本に親しむ機会の充実を図るため、読書関連イベント等について、広報紙や情報紙により、情報提供を行います。	関係機関より提供のあった情報を、ICTシステムや配布物等を活用し、保護者や子育て支援利用の方へ周知した。	様々な情報提供を行ったが、感染症の影響もあるのか関心を示す方が少なかったため、わかりやすい掲示をする等の工夫をしていく。	子ども保育課	
			「ビブリオバトル」、「ブックトーク」、「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組について、各市立学校への文書等により情報提供を行った。	ビブリオバトル、ブックトーク、図書館を使った調べる学習等の図書に関わる活動や、読書ボランティアの活動について、教員には学校教育課便り等で周知をし、児童生徒や保護者には学校便り等で情報提供を行い、児童生徒の意欲の喚起を図る。	学校教育課	
			「子どもとしまかんだより」と「図書館だより」を4・7・10・1月に、「移動図書館だより」を7・11・3月に発行し、図書館のイベントや新刊等の広報を行った。	「子どもとしまかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」を定期的に発行し、図書館のイベントや新刊等を広報していく。	会津図書館	
			高野・町北地区へ配布している広報紙「北公民館だより」に図書コーナーの紹介や利用方法等を掲載した。	今後も継続し情報提供を行っていく。	北公民館	保育所 認定子ども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館 公民館 ほか
			南公民館だより「南風」に図書室の利用案内とおすすめ本の紹介について掲載し、周知を図った。	今後はチラシの全戸配布を検討し、公民館図書室の存在を周知するなど利用促進に繋げていく。	南公民館	
			大戸公民館報「大戸岳」に図書コーナーの紹介や利用の仕方等を掲載し、利用促進を図った。	今後も子ども向け絵本等の新刊情報掲載を継続し、利用促進を図っていく。	大戸公民館	
			「公民館だより」の一箕地区内への回覧及び館内掲示・配布や、一箕地区小中学校へ「図書室だより(小学生版・中学生版)」を夏休み前、冬休み前に配布することにより公民館図書室の存在を周知した。	来年度も継続し情報提供を実施していく。	一箕公民館	
			公民館だより「湊のくに」に図書コーナーの紹介や利用の仕方等を掲載し、利用促進を図った。	今後も随時、公民館だより「湊のくに」にて新刊図書案内を掲載し、継続した情報提供に努める。	湊公民館	
公民館だより「ぴかりん通信(5月、8月、3月号)」に新刊図書案内を掲載し、地域住民へ情報の提供に努めた。	今後も継続した情報提供に努める。	北会津公民館				
河東公民館だより「河公だより」を活用し、地域住民への情報提供を行った。	今後も新刊の掲載を継続し、利用促進を図っていく。	河東公民館				
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	会津図書館での取組					
	ブックスタート事業(再掲)	4か月児健康診査時に絵本のプレゼントと読み聞かせを行い、家庭における読み聞かせを推進します。 なお、会津図書館では、図書館司書による絵本の選定と、ボランティアとの協働による読み聞かせを行います。	4か月児健康診査時のブックスタート事業について、関係課で協議を行い、親子への読み聞かせの実施方法を検証した。	次年度より、4か月児健康診査時における親子への読み聞かせを再開する方向である。子ども読書活動支援ボランティアの活動再開時期や実施方法については、引き続き関係課と検討・協議していく。	会津図書館	子ども家庭課 健康増進課 会津図書館
	「赤ちゃんおはなし会」	絵本の読み聞かせを行うとともに、子育てにおける絵本の読み聞かせの重要性を保護者に伝えます。 (対象:0歳児から3歳児の親子、妊婦)	子ども読書活動支援ボランティアと連携し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、月2回の「赤ちゃんおはなし会」を開催した。 開催回数:23回、のべ参加人数:271名(132組)	子ども読書活動支援ボランティアと連携し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、月2回の「赤ちゃんおはなし会」を開催していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	ボランティアによるおはなし会の開催	読み聞かせボランティアや関係団体との協働により、定期的にイベントをこどもとしょかん内のおはなしのへやで開催し、図書館への来館を促すとともに、本への興味・関心を高めます。 「おはなし会」 (対象:幼児～小学校低学年) 「かたりべ会」 (対象:幼児～小学校低学年) 「おはなしのもり」 (対象:幼児～小学校低学年) 「英語のおはなし会」 (幼児～児童とその保護者)	読み聞かせボランティアや関係団体と協働し、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、おはなしのへやにおいて各種おはなし会を実施した。 「おはなし会」(月1回) 12回開催、84名参加。 「かたりべ会」(月2回) 21回開催、109名参加。 「おはなしのもり」 ※R4年度休止。 「英語のおはなし会」(年4回) 1回開催、6名参加。	読み聞かせボランティアや関係団体と協働し、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、おはなしのへやにおいて各種おはなし会を実施していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア 昔語りボランティア 国際交流関係団体 子ども読書活動支援ボランティア
	「ようこそ おはなしのへやへ」の開催	絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居等で本に親しむきっかけづくりを行うとともに、工作により楽しい時間を提供します。 (対象:幼児～小学生)	昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、プログラムから工作を除き、開催時間を1時間に短縮して、事前申込制で開催した。 開催日:7月9日(土) 参加人数:20名(子ども14名、保護者等6名)	「絵本の音楽会」の開催時期変更によりイベント時期が重なることから、令和5年度は実施しない。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア
	「季節のおはなし会」の開催	「たのしい春のおはなし会」等、季節に応じたおはなし会を開催します。(対象:4歳～小学生)	12月に「たのしい冬のおはなし会」、3月に「たのしい春のおはなし会」を新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催時間を1時間に短縮して、事前申込制で開催した。 ・「たのしい冬のおはなし会」 開催日:12月10日(土) 参加人数:19名(子ども13名、保護者等6名) ・「たのしい春のおはなし会」 開催日:3月4日(土) 参加人数:22名(子ども13名、保護者等9名)	新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、「たのしい冬のおはなし会」「たのしい春のおはなし会」を開催する。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア
	「絵本の音楽会」の開催	大きなスクリーンで絵本の映像を観ながら朗読と音楽の生演奏を一緒に楽しむことで、絵本の魅力や物語の楽しさを伝え、心豊かな時間を提供します。	引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、事前申込制で開催した。 開催日:5月21日(月) 参加人数:65名(子ども36名、大人29名)	開催月を5月から7月に変更し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、第10回「絵本の音楽会」を開催する。	会津図書館	会津図書館 音楽団体 読み聞かせボランティア
	「会津図書館を使った調べる学習コンクール」の開催	図書館の資料を活用した「調べる学習」に取り組み、主体的に学ぼうとする意欲を醸成し、情報を活用する能力の養成を図ります。(対象:小学生)	チラシの配布や、対象を低・中学年に絞った調べる学習体験講座の開催、学校支援図書セットの貸出、「こどもとしょかん」での関連展示により、コンクールの周知を図った。 ・会津図書館を使った調べる学習体験講座 開催日:低学年向け 6月26日(日)、7月3日(日) 中学年向け 6月26日(日) 参加人数:低学年向け 16組(1年生 10名、2年生 7名) 中学年向け 10名(3年生 8名、4年生 2名) ・学校支援図書セットの貸出 調べる学習コンクール支援セット 1回 ・会津図書館を使った調べる学習コンクール 締切:9月29日(木) 応募作品数:69点(参加校数:10校) 受賞数:22点(市長賞、市議会議長賞、教育長賞、国際ソロプチミスト会津会長賞、佳作)、2校(学校賞) 表彰式:11月12日(土)	コンクール応募作品数の増加を目指し、学校とのさらなる連携により、学校支援図書セットの促進やコンクールの周知を図っていく。作品作りの支援として、調べる学習体験講座を開催する。	会津図書館	会津図書館 中央公民館 学校教育課 小学校 義務教育学校
	「会津ビブリオバトル(知的書評合戦)」の開催	読書によって得られた本との出会いや魅力、その本を読んで感じた思いなどについて発表することで、読書活動の充実と論理的思考力・表現力等を育むとともに、プレゼンテーション能力の向上を図ります。(対象:中学生)	中学生の参加を促すため、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し広報したほか、中学校へは一学期中に校長会を通じてお知らせし、生徒への周知をお願いした。 また、高等学校からの依頼を受け出前講座を行い、参加について呼びかけしてもらえよう促したが、高校生の参加は1名のみだった。 ・会津ビブリオバトル 開催日:11月6日(日) 参加人数:中学生4名、高校生1名 ・ビブリオバトル出前講座 講座日:6月30日(木) 参加人数:14人(会津地方の高等学校教員)	早い段階からビブリオバトルに親しむことでの参加者増をねらい、出前講座の対象者について小学校高学年～中学生までに見直す。図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し、市民へも広く周知を図る。	会津図書館	会津図書館 中学校 義務教育学校 高校
	「はじめての古文書」講座の開催	初めて古文書に触れる方を対象とし、古文書への興味・関心を喚起し、図書館の利用拡大を図ります。 (※中級者向けの講座もあります。) (対象:高校生以上)	5月に募集を行い、6月に「はじめての古文書」講座を開催したが、高校生の応募はなかった。	SNSなども利用して高校生など若い人世代にも目にとまるよう広報を行っていく。	会津図書館	会津図書館

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	図書館見学(會津稽古堂ツアー)の受入	図書館見学を希望する団体等に対し、館内や利用方法の説明・案内、絵本の読み聞かせ等を行います。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、図書館見学を希望する団体等を積極的に受け入れ、図書館利用の拡大を図った。 小学校:15校 特別支援学校(小学部):2校 高等学校:1校	新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、図書館見学を希望する団体等を積極的に受け入れ、図書館利用の拡大を図っていく。	会津図書館	会津図書館 保育所 認定こども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 高校 ほか	
	職場体験の受入	会津図書館において職場体験を受け入れることにより、図書館業務や読書への理解を深めます。 (対象:中学生)	職場体験を通して、ティーンズコーナーの広報や図書館の利用についてPRを行い、「Our Book」(おすすめ本の紹介文)を書いてもらうなど、図書館業務や読書への理解を深めてもらうよう働きかけた。 受入学校数:8校(中学校 6校、高校 2校) 受入人数:13名(中学生 10名、高校生 3名)	職場体験を通して、ティーンズコーナーの広報や図書館の利用についてPRしていく。	会津図書館	人事課 会津図書館 中学校 義務教育学校 高校	
	中学校・高校と連携した推薦図書展示・貸出	中学生に、おすすめの本のポップを書いてもらい、ティーンズコーナーにて展示を行うことで、中学生の読書意欲を喚起します。	中学校や高校に対しておすすめの本の連携展示を依頼し、ティーンズコーナーにて展示を行った。 展示校:若松一中、会津高	中学校や高校に対しておすすめの本の連携展示を依頼し、ティーンズコーナーにて展示を行う。	会津図書館	会津図書館 中学校 義務教育学校 高校	
	年齢やテーマに応じた「ブックリスト」の更新・配布	乳幼児からティーンズまでのブックリストやおすすめ本の一覧について、適宜更新します。 また、更新したブックリストについては、健康診査時や、学校及び会津図書館内でも配布します。また、図書館ホームページにも掲載します。	こどもとしよかんブックリスト1~3の見直しを行い、更新したブックリストを会津図書館内で配布し、図書館ホームページにも掲載した。	7か月児向けブックリスト「絵本のちから」の見直しを行い、更新したブックリストを健康増進課で開催する離乳食教室時や会津図書館内で配布する。	会津図書館	会津図書館 健康増進課 小学校 中学校 義務教育学校	
	「読書日記」の配布	子どもの読書意欲を喚起するため、自分が読んだ本を記入し、お気に入りの1冊を友達に紹介する「読書日記」について、図書館内での配布や会津図書館ホームページでデータを公開し、活用を呼び掛けます。	1~3年生向け、4~6年生向けの2種類の「読書日記」をこどもとしよかんの新刊コーナー及びチラン架にて配布し、活用を呼びかけた。	引き続き、1~3年生向け、4~6年生向けの2種類の「読書日記」の活用を呼びかける。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校	
	団体貸出の実施	読書活動を推進している団体等に対し、100冊を上限に図書の貸出を行います。	かながわ文庫に対し、34冊の図書の貸出を行った。その他の団体については、要望がなかった。	地域文庫やグループホームなどに対し、定期的な図書の貸出を行っていく。	会津図書館	会津図書館 社会福祉団体 地域文庫 ほか	
	公民館での取組						
	公民館図書室の見学や職場体験の受入	公民館図書室を身近に感じてもらえるよう、小学生の公民館見学や中学生の職場体験を受け入れます。	夏休みに北公民館で行った放課後子ども教室の際、活動前後の時間を図書コーナーで過ごし、自主的に本に触れる時間を設けた。夏休みの後半には場所を知った子ども達が宿題の場所として本を探したり、利用する姿が見られた。 門田小学校2学年の「図書室見学」と「まち探検学習」の公民館見学を受け入れ、図書室の紹介と本の借り方や返し方などの説明を行うとともに、児童と質疑応答を交わすことで、興味関心を持ってもらい、利用促進につなげた。また、参加した児童にしおりやお気に入りの本紹介カードなどをつくってもらい、読書機会の創出を図った。 大戸中学校生徒を職場体験として受入れ、図書や本棚の整理整頓作業を体験してもらった。	次年度も子ども関連の事業や公民館見学を通じて図書コーナーを紹介し、利用促進に繋げていく。	北公民館	公民館 小学校 中学校 義務教育学校	
			門田小学校2学年の「図書室見学」と「まち探検学習」の公民館見学を受け入れ、図書室の紹介と本の借り方や返し方などの説明を行うとともに、児童と質疑応答を交わすことで、興味関心を持ってもらい、利用促進につなげた。また、参加した児童にしおりやお気に入りの本紹介カードなどをつくってもらい、読書機会の創出を図った。	門田小学校と連携し、児童が公民館見学等を受け入れ、来館する機会に図書室の紹介を行い、利用促進に繋げていく。	南公民館		
			公民館訪問見学を受け入れ、児童へ図書室の紹介を行い、利用促進につなげた。児童等が来館した際に興味を持ってもらえるような図書の配置を行い、夏休み前に勉強、宿題に役立つ図書の紹介等、利用促進に努めた。中学生の職場体験を受け入れ、図書室の特設コーナーの選書や紹介文作成等を体験してもらった。	毎年取り組んでいる本棚の整理整頓は職場体験の作業として好評を得ており、今後も継続事業としていく。	大戸公民館		
		東山小学校の「まち探検学習」を受け入れ、図書コーナーを案内する際に、児童に興味を持ってもらえるように図書の配置を工夫し、新刊本の案内を作成した。	来年度も継続し公民館訪問見学等を受け入れ図書室利用促進につなげていく。職場体験も引き続き受け入れていく。	一箕公民館			
		河東学園前期課程の「町探検学習」を受け入れる中で、図書室を案内し利用を呼びかけた。	次年度も引き続き実施し、利用促進につなげていく。	東公民館			
		湊小学校の「まち探検学習」を受け入れる中で、図書コーナーを案内する際に利用を呼びかけた。	次年度も引き続き実施し、読書機会の創出と図書室利用につなげていく。	河東公民館			
		湊小学校の「まち探検学習」を受け入れる中で、図書コーナーを案内する際に利用を呼びかけた。	次年度も引き続き実施し、読書機会と図書コーナー利用につなげていく。	湊公民館			
「0歳からの絵本スタート」の支援	親子で読み聞かせがしやすい環境を整備し、親子で一緒に読みたいおすすめ本の提案や排架を行います。	子どもを遊ばせたり読み聞かせのできるスペースの所に本棚を設置し、おすすめの本を並べて利用しやすい環境を整えた。 0歳対象本の紹介を公民館だより「湊のくに」へ掲載し、図書コーナーには特設コーナーを設けた。 季節の行事や干支にちなんだ本を集め、子どもにわかりやすく、興味を広げるようなコーナーを作った。	今後とも利用しやすい環境に努めていく。	大戸公民館	公民館		
			次年度も継続し、親子向けの利用促進につなげていく。 次年度も引き続き実施し、絵本を手にしたくなる環境整備に努め、読書機会と図書室利用につなげていく。	湊公民館 河東公民館			

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	読み聞かせ(放課後子ども教室事業)	放課後子ども教室事業において、地域の方々の参画を得て、絵本の読み聞かせ、民話等の語りにより、読書機会を提供します。	放課後子ども教室「永和いなほキッズ」の活動において地域の方々の協力を得て、民話の語りや絵本の読み聞かせ等を実施した。	次年度も継続して読み聞かせを実施し、読書機会の創出に繋げていく。	北公民館	公民館 小学校 義務教育学校 地域ボランティア
			放課後子ども教室「南チャレンジキッズ」のひとコマで地域の方からの「本の読み聞かせ」や民話の語りを実施し、読書への関心を高めるべく取り組んだ。	放課後子ども教室「南チャレンジ」の活動ひとコマで地域の方からの本の読み聞かせや民話の語りを実施し、読書機会の創出に繋げていく。	南公民館	
			放課後子ども教室「おとっこ1455」において、子供達に読み聞かせを実施し、読書機会の創出につなげた。	今後も放課後子ども教室の中での実施を継続していく。	大戸公民館	
			新型コロナウイルス感染症の感染状況に配慮し安全に開催できる状況(人数・会場など)を整え、放課後子ども教室「まつながっ子1455」において昔ばなしの読み聞かせを実施した。	来年度も新型コロナウイルス感染症の感染状況に配慮し状況を整えながら実施できるよう努める。	一箕公民館	
			放課後子ども教室「東チャレンジ」において地域ボランティアによる絵本の読み聞かせを行った。	次年度も引き続き実施し、利用促進につなげていく。	東公民館	
			北会津読書会の協力を得ながら、荒館、川南小学校で、それぞれ読み聞かせの機会を設けた。(川南小9月、荒館小10月実施)	来年度も北会津読書会の協力を得ながら継続して実施していく。	北会津公民館	
			学園キッズ夏休み移動教室(公民館で実施)において、地域ボランティアの方々の協力により絵本の読み聞かせを行った。	次年度も引き続き実施し、読書機会と図書室利用につなげていく。	河東公民館	
	読み聞かせ(地域学校協働活動)	地域学校協働活動において、地域の方々の参画を得て、読み聞かせ等を行い、読書に親しむ機会を提供します。	第一中学校の生徒を対象に、読み手として地域の方々にボランティアとして参加いただき、6月に読み聞かせの会を開催した。(開催回数:1回、参加ボランティア数:5名、参加生徒数:100名)	今年度初めて実施した取組であり、継続した取組となるよう支援していく必要がある。	生涯学習総合センター(中央公民館)	公民館 小学校 中学校 義務教育学校 地域ボランティア
地域の読み聞かせボランティアの紹介・斡旋	公民館が地域の読み聞かせ団体と学校や保育所をつなぎ、「朝読」活動や昔語りを通して読書への興味を広げる支援を行います。	地域団体のつなぎ役として支援し、湊かたりべの会の協力により湊小学校、湊しらとり保育園で月1回の読み聞かせを実施した。	今後も関係団体の協力を得ながら支援を継続していく。	湊公民館	公民館 保育所 小学校 義務教育学校 地域の読み聞かせボランティア	
地域文庫での取組						
地域住民への図書の貸出	地域住民に対し、地域文庫で所蔵している図書と、会津図書館から借り入れしている図書の貸出を行います。	新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら、本の貸出を行った。文庫で新しい図書を購入するほか、会津図書館より34冊の図書を借受した。貸出休止期間はあったが、平日に貸出を行ったり、文庫のチラシを作成して地区の子ども達へ配布するなど、地域住民の利用を促すよう努めた。	貸出の時間帯の工夫やイベントの開催等により、地域住民の利用を促す。	地域文庫	地域文庫 会津図書館	
ボランティアによるおはなし会の開催	読み聞かせボランティア等との協働により、読み聞かせやエプロンシアター等なおはなし会を開催します。	12月に「文庫であそぼ」というイベントの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、「文庫であそぼ」を開催する。	地域文庫		
保育所・認定こども園・幼稚園等での取組						
絵本、紙芝居等の積極的活用	子どもの発達や興味関心、季節や行事に合わせた絵本や紙芝居の読み聞かせに積極的に取り組みます。また、生活で体験したことを図鑑を使って調べたり読んだりします。	・各クラス、玄関エントランス、講堂等に絵本コーナーを設置し、いつでも絵本を手にとることができる環境を整えた。 ・保育内容に応じて、絵本、紙芝居、エプロンシアター、パネルシアター、芝居等の多様な方法でお話しの世界の楽しさを伝えられた。	・今後は屋外で調べ学習ができるよう、図鑑の種類や虫眼鏡、実験できる用具等もそろえていく。栽培・飼育活動や自然遊び等で利用し、活動を広げていく。 ・いつでも絵本を手にとって、見たり読んだりできるように絵本コーナーを設置しているが、絵本や図鑑が傷むスピードも速く、買い替えや種類の増冊も検討していく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	
地域の読み聞かせボランティアとの連携	地域のボランティアと連携し、絵本の読み聞かせを実施します。	・ボランティアの学生がスケッチブックシアターを作って披露したり、パネルシアターを披露した。 ・中高生の職場体験や教育実習生等の絵本の読みきかせを実施できた。 ・地域交流を深め、「かたりべ」を実施した。	・今後もボランティアの学生と繋がりを大切に継続していく。 ・純粋なボランティアの活用は感染症の状況をみながら引き続き交流と連携を図っていく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 読み聞かせボランティア ほか	
月刊絵本の活用	月刊絵本を保護者に購入してもらい、園内で活用した後は家庭に持ち帰り、家族で絵本に親しんでもらうよう取り組みます。	・付録のミニ図鑑を散歩時に持って行き、調べる体験ができた。 ・好きな絵本ばかりでなく、様々なジャンルの絵本に親しめた。	・今後も月刊絵本を通して、家族で絵本に親しんでもらえるよう、取り入れていく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
3 保育所・認定こども園・幼稚園等における読書活動の推進	行事への活用	絵本やお話を題材にしたものを行事に取り入れていくことで、親子ともに絵本やお話への興味を広げ、読書活動へつなげるよう取り組みます。	・親しんだ絵本の題材を基に表現活動や保育活動(運動会・劇・発表会・誕生会・制作等)、食育活動(栽培・料理)の展開に取り組み、披露することができた。 ・栄養士が、紙芝居・絵本・パネルシアター等を活用し、食育活動を行った。 ・リズム劇をしたり、観劇を見たりなど物語の楽しさを味わった。 ・行事の内容に合わせて、興味が持てる絵本やお話を準備し、図鑑や絵本等で親しんだり詳しく調べたりと、意欲的に取り組んだ。	・継続して行事関連コーナーを設置し、季節の行事や伝統行事への関心を高め、子ども達が気軽に親しめるようにする。 ・観劇や素語りでの物語の楽しさを味わい、表現活動や食育活動の保育の展開に取り組む。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	
	絵本の貸出	在園児や子育て支援事業を利用する親子に絵本を貸し出します。	・絵本の貸出について、一人ひとりの絵本カードを作成し、取り組んだ。 ・感染症の流行により、絵本の貸出ができなかった期間があった。 ・人気絵本のランキングを年度末のおたよりにのせた。	・今後も一人ひとりの絵本カードの作成を継続して充実を図る。 ・今後は感染症対策を行いながら、絵本の貸出を実施していく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	
	絵本のプレゼント	保護者の協力を得て、園行事の際に絵本をプレゼントし、親子での読書活動を促進します。	・保護者の協力を得て絵本をプレゼントし、親子で絵本に親しめる良い機会となった。	・絵本のプレゼントについて、今後も協力を得て実施していきたい。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	
	児童館・こどもクラブでの取組						
	絵本、紙芝居等の積極的活用	子どもの発達や興味関心、季節や行事に合わせた絵本や紙芝居の読み聞かせに取り組みます。	・絵本棚を設置し、児童が手にしやすい環境設定にした。 ・季節や行事、年齢や発達に合わせて絵本、紙芝居、パネルシアター、エプロンシアター、OHP等多様な方法により、読み聞かせの楽しさを伝えた。 ・物語の世界を楽しんだり、見る・触れる、育てる等、心豊かに興味・関心が広がるような読み聞かせを行った。	・引き続き、年齢や興味関心に応じた紙芝居や絵本の読み聞かせを支援員や児童同士(感染状況により)で行う。 ・季節の行事や伝統行事、毎月の行事等において、読み聞かせを行う。 ・図書コーナーに各学年の図書や、様々なジャンルの本や図鑑を置き、積極的な利用促進を行う。 ・児童からの購入希望本を定期的に調査し、購入を検討する。 ・興味関心のある図書の購入等をおたよりにや掲示で紹介する。 ・新書が入った時に、児童の目につく所に置き、興味が持てるように工夫していく。	こども保育課	児童館 こどもクラブ	
	地域の読み聞かせボランティアとの連携	地域のボランティアと連携し、絵本の読み聞かせを実施します。	・地域の読み聞かせボランティアと連携し、日本の民話や絵本の読み聞かせを「かたりべ」として実施した。	・感染症の流行禍で、地域の読み聞かせボランティア等との連携が取れない中ではあるが、引き続き計画に取り組んでいく。	こども保育課	児童館 こどもクラブ 読み聞かせボランティア	
	読書タイムの実施	読書タイムを取り入れ、読書に親しむ時間を確保します。	・学習時間(読書タイム)やお迎えを待つ時間、好みの時間等を利用しながら読書を楽しんだ。 ・年齢や好みに応じた内容の本や図鑑等を計画的にそろえ、興味・関心を得られるようにした。 ・本のリクエストカードやおすすめ本のポップ作成コンテストを開催し、本への興味と関心を高められた。	・いつでも自由に読める環境を整備していく。 ・おやつ後や学習後、夕方のお迎えを待つ時間、土曜や長期休業日等に継続して読書タイムを設け、落ち着いて読書に親しむ機会を確保する。 ・長編の本や続きを読みやすくするために、付箋や取り置きコーナー、読書カード等を設けて、読書に対する意欲を促す。 ・好評だった本は、他の児童へも薦める取組をする。 ・児童にリクエストを募り興味のある本をそろえ、関心を持たせていく。	こども保育課	児童館 こどもクラブ	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
4 学校における読書活動の推進	学校での取組						
	授業における学校図書館の活用	市立学校において、授業改善に向け、学校図書館の計画的な利用を図ります。	各教科指導や児童生徒の読書活動において、学校図書館の活用が図られるよう、各教員、学校図書館支援員、会津図書館が連携しながら図書環境の整備を進めるようにした。	各教科指導や児童生徒の学習活動において、学校図書館の活用が図られるよう、教員と学校図書館支援員、学校と会津図書館が一層連携しながら図書環境の整備を進める。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校	
	「朝読」活動の充実に向けた取組	市立学校において、10分程度の朝の読書の時間・「朝読」に取り組みます。併せて、「読書記録カード」の活用を図ります。	「朝読」等の読書時間の確保とともに、「読書記録カード」等の活用により、児童生徒の読書のあしあとを大切にしている取り組みを推奨した。	「朝読」等の読書時間の確保とともに、「読書記録カード」等の活用により、児童生徒の読書のあしあとを大切にしている取り組みを継続して推奨する。また、児童生徒が良書に出合う機会を広げるために、学級文庫の充実を図る。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校	
	地域の読み聞かせボランティアの活用	市立学校において、地域(地域学校協働本部等)でボランティアを募り、児童生徒を対象に地域人材を活用した読み聞かせを行います。	読み聞かせを中心としたボランティア活動の充実やボランティアの募集等について、図書館教育担当者や学校図書館支援員と連携を図りながら進めた。	読み聞かせを中心としたボランティア活動の充実やボランティアの募集等について、各学校の実態に応じ、図書館教育担当者や学校図書館支援員と連携を図りながら進める。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 読み聞かせボランティア	
	「メディアコントロール週間」の実施	市立学校において、中学校区ごとに「メディアコントロール週間」を実施し、「家読」への時間活用を促します。	各学校への文書や会議等により、「メディアコントロール週間」の活用や休日の過ごし方においての「家読(うちどく)」を推奨した。	「メディアコントロール週間」の活用や家庭における「家読(うちどく)」の推奨について、小中連携推進会議等での共通理解をさらに図り、学校と家庭が連携を大切にしながら、中学校区での取組を活性化させる。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校	
	思考力や表現力を養う読書活動の推進	小中学校において、ブックトークやビブリオバトル、図書館を使った調べる学習等、思考力や表現力を養う読書活動を推進します。	「ビブリオバトル」、「ブックトーク」、「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組について、各市立学校への文書等により情報提供を行った。	ビブリオバトル、ブックトーク、図書館を使った調べる学習等の図書に関わる活動や、読書ボランティアの活動について、教員には学校教育課便り等で周知をし、児童生徒や保護者には学校便り等で情報提供を行い、児童生徒の意欲の喚起を図る。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 会津図書館	
		ビブリオバトルについて、中高生の参加を促すため、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し広報したほか、中学校へは一学期中に校長会を通じてお知らせし、生徒への周知を図った。 来年度以降の参加者増のため、11月の校長会で次回開催予定のお知らせと、出前講座の活用について呼びかけた。 会津ビブリオバトルで発表された本やティーンズコーナーについての紹介をまとめたリストを中学校へ配付した。	ビブリオバトルへの中高生の参加を促す広報について、学校と連携して取り組んでいく。 出前講座の対象を見直し、小学校高学年からの講座活用を促す。	会津図書館			
5 支援を必要とする子どもへの読書活動の推進	支援を必要とする子どもへの取組						
	一人ひとりの特性に合わせた「読み聞かせ」等の実施	子どもの発達や興味・関心に合わせて保育士や教諭が一对一での読み聞かせを行います。	発達や状況に応じた個別対応(視覚性や文字数量の確認・一对一の関わり・クールダウン等)を軸に、保護者の要望も聞きながら、視覚・触覚・聴覚を意識しながら読み聞かせに取り組んだ。 ・個別の読み聞かせから、状況に応じて友達との空間・時間を共有し、楽しめるように支援した。 ・常に絵本が手に取れるよう配置し、好みの絵本を好きな時に楽しめるようにした。	・子どもの興味・関心、発達状況を保育者間で共有するようにしていく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	
	ボランティアとの連携	ボランティアと連携し、読み聞かせ等を行います。	読み聞かせを中心としたボランティア活動の充実やボランティアの募集等について、各市立学校の図書館教育担当者や学校図書館支援員と連携を図りながら進めた。	読み聞かせを中心としたボランティア活動の充実やボランティアの募集等について、各学校の実態に応じ、図書館教育担当者や学校図書館支援員と連携を図りながら進めることを推奨する。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 読み聞かせボランティア	
	外国語による絵本の読み聞かせやおはなし会の開催	外国語(特に英語)の絵本の読み聞かせを行うことにより、子どもたちに読書の楽しさを紹介するとともに、外国語を母国語とする子どもたちの図書館利用を図ります。	「英語のおはなし会」や、「外国語のおはなしのへや」について、ボランティア団体と連携を図りながら、開催した。「英語のおはなし会」については、読み手の新型コロナウイルス感染等により、1回のみ開催だった。「外国語のおはなしのへや」については、今年度は6月と11月の計2回、開催した。 ・「英語のおはなし会」 開催月:10月 ※4、8、12月は開催せず。 参加人数:6名 ・「外国語のおはなしのへや」 開催日:1回目 6月19日(日)、2回目 11月27日(日) 参加人数:1回目 31名(こども20名、保護者11名) 2回目 15名(こども13名、保護者2名)	「英語のおはなし会」や、「外国語のおはなしのへや」について、ボランティア団体と連携を図りながら、開催する。	会津図書館	国際交流関係団体 会津図書館	
会津図書館における読み聞かせの実施	見学等で来館する障がいのある子どもに対し、要望に応じて読み聞かせを行います。	会津支援学校小等部児童の見学を受け入れたが、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、図書館で実施する見学のメニューに読み聞かせを含めなかった。見学時以外の読み聞かせの要望もなく、実施には至らなかった。	機会をとらえて障がいのある子どもに対する読み聞かせを行っていく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア		

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
1 家庭における読書環境の整備・充実	家庭への支援					
	「0歳からの絵本スタート」の実践・ブックスタート事業	「ブックスタート事業」(4か月児健康診査時の絵本のプレゼントと読み聞かせ)等を活用し、家庭における読書環境づくりに取り組むことが重要です。	4か月健康診査時における絵本の読み聞かせについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に最大限の配慮を行いつつ、再開に向け取り組んだ。その中で、11月、12月に感染状況をみながら、試行的に希望者のみ読み聞かせを行ったが希望者は数人にとどまった。R5.1月からは再度絵本の配布のみとしたが、絵本と同時に「おはなし会」のお知らせも配布を行った。 なお、絵本は4か月健康診査時に配布を行い、その際に同時配布する冊子は家庭での絵本の活用を促す内容となっている。 ○【配布者数】(R5.3.31時点) 配布対象者 657人 (健診会場) ・配布数 628人 ・配布率 95.59% (訪問及び郵送等) ・配布数 0人 ・配布率 0%	新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら令和5年度から、読み聞かせ再開できるように、こども家庭課、健康増進課、生涯学習総合センター(会津図書館)の3課が連携し協力を図る。 再開にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に最大限の配慮を行う。	こども家庭課	こども家庭課 健康増進課 会津図書館
			市が実施する4か月児健康診査において、会津図書館、こども家庭課職員が絵本を配布する場の提供を行った。 読み聞かせの場の提供の再開に向けて、関係課と協議した。	引き続き4か月児健康診査において、絵本を配布する場の提供を行う。	健康増進課	
			こどもとしょかんで開催する「赤ちゃんおはなし会」の機会を捉えて、子育てにおける読み聞かせの重要性の啓発を行った。ブックスタートについては、三課で協議を行い、読み聞かせの再開方法について検証を行った。	こどもとしょかんで開催する「赤ちゃんおはなし会」や、ブックスタートの機会を捉えて、子育てにおける読み聞かせの重要性の啓発を行う。	会津図書館	
	「ブックリスト」の配付	市では、家庭で本を選ぶ際の参考になるよう、乳幼児健康診査等で「ブックリスト」(月齢別・年齢別おすすめ本の一覧)を配付します。	市が実施する4か月児健康診査(年30回)、7か月児離乳食教室(年24回)、1歳6か月児健康診査(年28回)、3歳6か月児健康診査(年28回)において年齢に応じた「ブックリスト」を配布した。 年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただいた。	引き続き、各健康診査や7か月児離乳食教室において「ブックリスト」の配布を行う。	健康増進課	健康増進課 会津図書館
			年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただく。	引き続き、年齢に応じた「こどもとしょかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただく。	会津図書館	
	図書館の充実	家庭では、本を書店で購入したり、図書館や公民館図書室、学校図書館などから定期的に借りるなどして、子どもの幅広い興味にあわせて図書館の充実を図ることが重要です。	推薦図書コーナーや季節ごとの掲示などの学校図書館環境の充実を図り、児童生徒の図書全般に対する興味関心を高めた。	推薦図書コーナーや教科学習との関連のある図書コーナー等のディスプレイの工夫や、季節ごとの掲示などにより学校図書館環境の充実を図る。また、週末や長期休業期間中に児童生徒が読書の機会をもつように、課題の工夫等を図るようにする。	学校教育課	
			地区公民館が定期的に発行している公民館だより等を利用して新刊本や児童・ティーンズ向けの本の紹介を行い、親しみやすい図書コーナーづくりに努めた。	今後公民館だよりへの新刊本案内を行い、興味を惹く図書コーナーづくりに努める。 今後公民館だよりなどに新刊本の紹介を掲載し、図書室の利用促進を図っていく。	北公民館 南公民館	
			来年度も継続して魅力ある図書コーナーづくりに努める。	来年度も継続して魅力ある図書コーナーづくりに努める。	一箕公民館	
			地区公民館が定期的に発行している公民館だより等を通じて地域にある身近な図書室のPRと利用案内をしていく。	今後公民館だよりにより新刊の掲載を継続し、利用促進を図っていく。	大戸公民館 河東公民館	書店 学校 公民館 会津図書館
		今後公民館だよりにより新刊の掲載を継続し、利用促進を図っていく。	今後公民館だよりにより新刊の掲載を継続し、利用促進を図っていく。	神指分館	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	
		子どもが興味を示しやすい本にはポップや特別な案内をつくることで選びやすい環境整備に努めた。	来年度も継続して本を選びやすい環境整備に努める。	北会津公民館		
		新刊本の特設コーナーを設置し、書架の環境整備と図書の並べ替えにより、利用者の利便性を図った。	来年度も継続して本を選びやすい環境整備に努める。	湊公民館		
		広報紙や会津図書館ホームページにて広報するほか、小学校等の見学や就学時前健診時の家庭教育講座などの機会を捉え、会津図書館の利用を呼びかけた。	広報紙や会津図書館ホームページにて広報するほか、図書館見学や就学時前健診時の家庭教育講座などの機会を捉え、会津図書館の利用を呼びかける。	会津図書館		
		・市の図書館のチラシを保護者に配布し、職員も会津図書館を利用するよう促し、利用促進に取り組んだ。 ・公民館図書室の紹介や、絵本コーナーのある遊び場の紹介など利用促進に取り組んだ。 ・「こども図書館新刊図書一覧」を見やすい場所に掲示し、絵本に興味を持ってもらえるようにした。	・ホームページでも絵本の紹介等をしていく。	こども保育課		

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
2 図書館・公民館等の整備・充実	会津図書館での取組					
	図書資料の整備と充実	子どもの読書活動を支援するため、図書資料の整備と充実を図ります。	改訂のあった日本地理のデータマップを買い替えるなど、各分野の図書資料を偏りなく、継続して収集した。 購入冊数:児童図書 1,199冊 ティーンズ図書 596冊	各分野の図書資料を偏りなく、継続して収集する。	会津図書館	会津図書館
	学校支援図書セットの整備・更新	学校の授業での図書の活用と支援のため、テーマごとに集めた図書セットを整備・更新し、学校に貸出します。	4月に、小学校や義務教育学校(前期課程)に対し、学校支援図書セットの一覧や、活用を呼びかける文書を送付した。また、次年度に向け、3月までに図書の入替や内容の見直しの作業を行った。 セット貸出回数:15回 利用学校数:8校	学校支援図書セットについて、小学校や義務教育学校(前期課程)へ活用を呼びかける。また、次年度に向け、図書の入替や内容の見直しを検討する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校
	しかけ絵本・布絵本等の充実	読書へのきっかけづくりとして、しかけ絵本や布絵本等の充実を図ります。	しかけ絵本について、積極的な購入を図った。 購入冊数:しかけ絵本 25冊	しかけ絵本や布絵本等について、積極的な購入を図る。	会津図書館	会津図書館
	「中高生へのおすすめ本の展示」	中高生の読書意欲を喚起するため、会津図書館内ティーンズコーナーで中高生向けのおすすめ本の展示を行います。	ティーンズコーナーの展示用書架においてテーマ展示を行うほか、書架ごとに新書や職業の本などの展示を行った。また、五教科の本や学習方法など中高生の勉強をサポートするENJOY学習コーナー、学生生活や仕事をテーマにした中高生に読んでほしいおすすめ漫画を集めたコミックコーナーを設置した。	ティーンズコーナーの展示用書架においてテーマ展示を行っていく。	会津図書館	会津図書館
	展示スペースを活用した本の紹介	展示スペースを活用して本の紹介を行い、新しい本と出会うきっかけを作ります。	あかべえ書架、こどもとしゃかんの各所において、季節や時事に合わせた本の展示を行った。	あかべえ書架、こどもとしゃかんの各所において、季節や時事に合わせた本の展示を行う。	会津図書館	会津図書館
	子どもに親しまれる環境づくり	書架の飾り付けや案内サインにより、子どもに親しまれる環境をつくります。	季節に合わせた書架の飾り付けを行うほか、寄贈図書コーナーの表示を作り直したり、夏休み期間中は自由研究にテーマに関する図書がある書架に探しやすい案内サインを差し込むなど、子どもにもわかりやすい掲示を行った。	季節に合わせた書架の飾り付けを行うほか、子どもにもわかりやすい掲示を行う。	会津図書館	会津図書館
	読書相談や調べものに関する調査・情報提供(レファレンスサービス)	子どもの学習意欲の支援のため、読書相談に応じ、調査や情報提供を行います	こどもとしゃかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本や調査したい事柄を調べるための支援、情報提供を行った。 レファレンス件数:こどもとしゃかん 897件	こどもとしゃかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本や調査したい事柄を調べるための支援、情報提供を行う。	会津図書館	会津図書館
	公民館図書室の環境整備支援	会津図書館奉仕員が巡回訪問し、公民館図書室の整備に向けた指導・助言を行います。	5月に各公民館へ照会し、6～7月に巡回訪問を希望する公民館に会津図書館奉仕員と職員が伺い、公民館図書室の整備について助言を行った。 訪問した公民館数:8館	巡回訪問を希望する公民館に会津図書館奉仕員と職員が伺い、公民館図書室の整備について助言を行っていく。	会津図書館	会津図書館 公民館
	移動図書館(あいづね号)の運行	遠隔地の小学校や県立会津支援学校及び県立聴覚支援学校会津校へ月1回移動図書館を運行して児童生徒に図書を貸出することにより、読書の機会を提供します。	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供した。 運行した学校数:8校(小学校6校、特別支援学校2校) 貸出冊数:6,045冊	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校 特別支援学校 ほか
	支援活動の受入	本の寄贈やボランティア活動などの支援を積極的に受け入れることにより、子どもの読書環境の向上を図ります。	団体から、調べ学習の図書や大型絵本などの寄贈を受け、児童図書の充実を図った。 寄贈団体:4団体 寄贈冊数:74冊(14万7千円相当)	引き続き、団体から話があった場合には、調べ学習の図書や大型絵本などを寄贈いただき、児童図書の充実を図る。	会津図書館	民間団体 個人 ボランティア ほか
	学校図書館支援員と会津図書館奉仕員との相談体制の充実	定期的な連絡会の開催を通して、学校図書館の環境づくりを推進します。また、会津図書館奉仕員から、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行います。	学校図書館支援員と会津図書館奉仕員の連絡会を月に1回程度開催し、学校図書館の整備に関して意見交換を行った。 開催回数:8回(5～7、10～12、2、3月)	学校図書館支援員と会津図書館奉仕員の連絡会を月に1回程度開催し、学校図書館の整備に関して意見交換を行っていく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課
	ボランティアへの読み聞かせ研修会等の機会提供	国・県等が主催する研修会等について、ボランティア団体等への情報提供を行います。	子ども読書活動支援ボランティア等に対し、県教育委員会主催の「読書活動支援者育成事業会津地区研修会」(2種類)の案内を送付し、情報提供を行った。	子ども読書活動支援ボランティア等に対し、研修会等の情報提供を行っていく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア
	会津図書館と公民館図書室の図書の相互貸借	会津図書館と公民館で所蔵する図書について相互に貸し借りをすることにより、図書の貸出・返却の利便性の向上を図ります。	会津図書館と公民館において、自館が所蔵していない図書の貸し借りを積極的に行った。 相互貸借冊数:図書館から各公民館 302冊 各公民館から図書館 248冊	会津図書館と公民館において、自館が所蔵していない図書の貸し借りを積極的に行う。	会津図書館	会津図書館 公民館
地域で活動するボランティア育成のための「読み聞かせ講座」の開催	子どもに対する読み聞かせの大切さや楽しみ方及び読み聞かせの技術について学習する機会を提供し、地域で活動するボランティアの育成を図ります。(対象:18歳以上の市民)	地域において読み聞かせを実施できるボランティアの育成のため、子ども園や保育所、小学校の保護者や市民を対象に受講者を募り、「読み聞かせ講座」を開催した。 開催日:8月29日(月)、9月5日(月) ※昨年に引き続き内容を短縮し、4回から2回に変更して開催。 受講者数:8名	保護者や市民へ「読み聞かせ講座」受講を働きかけ、地域において読み聞かせを実施できるボランティアを育成していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
2 図書館・公民館等の整備・充実	公民館での取組					
	展示スペースを活用した本の紹介	展示スペースを活用して本の紹介を行い、新しい本と出会うきっかけを作ります。	来館者の目に留まりやすい場所に新刊本コーナーを設置し、書棚の空きスペースを利用した、季節やイベントにちなんだ面だし展示等、図書室をくまなく見てもらえるような本の紹介を行った。 新刊本やおすすめの本を展示した特設コーナーを入口付近に設置し、利用促進を図った。 新刊本コーナーを設置し、ポップを使って目に止まりやすくし、利用促進を図った。 新刊本やおすすめの本を展示した特設コーナーをカウンター付近に設置し、おすすめに紹介文を記載したポップをつけ展示した。展示スペースに大人、子ども、ヤングアダルトそれぞれに季節ごとにお勧め図書を選定し、図書室の見やすい場所に掲示して読書意欲の向上に努めた。 新刊配本時に新刊本の案内チラシを作成して掲示し、利用促進を図った。 排架整理により、図書コーナーの書架の一部分に展示スペースを広く作った。	今後も継続して行き、興味を惹く図書室づくりに努める。 今後も継続して特設コーナーを設置し、新刊本などを展示し、利用促進に努める。 今後も取組を実施し、情報提供しながら貸出件数の増加を図る。 来年度も継続しおすすめの本の紹介や、季節ごとにコーナーを設置し、手に取ってもらえる展示を工夫していく。 次年度も引き続き実施し、利用促進につなげていく。 次年度も引き続き選びやすい排架に努める。	北公民館 南公民館 大戸公民館 一箕公民館 東公民館 湊公民館	公民館
	子どもに親しまれる環境づくり	書架の飾り付けや案内サインにより、子どもに親しまれる環境をつくります。	大人、子どもそれぞれに利用の最も多い読み物関係は、選びやすい排架にこだわり、定期的にお勧め図書の掲示に努めた。 図書室入口近くに新刊コーナーを設置し、新しい本の紹介をした。また、おすすめの本についても隣のコーナーに展示して利用促進を図った。 小さい子が手に取り易いように目線を合わせて、低い位置に絵本の面展示を行い、楽しく本を選べるような環境づくりを行った。 低い位置に絵本の展示を行い、キッズスペースを設置し親子での利用促進を図った。 小さい子どもでも本を選びやすい環境の整備に努めた。また、キッズスペースは継続して設置し、親子での利用を促進した。 児童書を子どもの見やすい下段に排架した。 小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努めた。また、キッズスペースは継続して設置し、親子での利用を促進した。 小さい子が手に取り易いように、低い位置に児童書コーナーを設置した。また、児童書コーナーの案内掲示等で、本の設置場所を分かりやすくした。	今後も継続して特設コーナーを工夫し、利用促進に努める。 今後も、子どもがより利用しやすい環境整備に努めていく。 今後も子どもに親しまれる環境づくりに努めていく。 来年度も継続し見やすい、探しやすい図書室の環境整備に努めていく。 来年度も継続し小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努める。 来年度も継続し小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努める。 利用者の意見を聞きながら、より使いやすいスペースとして継続していく。	南公民館 大戸公民館 一箕公民館 湊公民館 北会津公民館 河東公民館	公民館
	会津図書館と公民館図書室の図書の相互貸借(再掲)	会津図書館と公民館で所蔵する図書について相互に貸し借りをすることにより、図書の貸出・返却の利便性の向上を図ります。	公民館図書室に所蔵のない本について、利用者にリクエスト制度を紹介し、他館からの図書の貸出・返却の利便性の向上を図った。	引き続きリクエスト制度を紹介しながら公民館図書室の認知度アップを図る。 引き続き、利用者へリクエスト制度を紹介し、利便性の向上を図る。 今後も取組を実施し、利用促進を図る。 次年度も引き続き実施し、利用促進につなげていく。 次年度も引き続き実施し、利用促進につなげていく。 来年度も継続し、利用促進につなげていく。	北公民館 南公民館 大戸公民館 一箕公民館 東公民館 河東公民館	公民館 会津図書館
			新刊本の紹介と合わせて、図書利用方法について、公民館だよりに掲載した。	来年度も継続し利便性の向上を図っていく。	湊公民館	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
3 保育所・認定こども園・幼稚園等における読書環境の整備・充実	保育所・認定こども園・幼稚園等での取組					
	絵本コーナーの整備・充実	各保育室に絵本コーナーを設置し、毎年購入を行うことにより、多様な絵本に触れる機会や環境を作ります。	<ul style="list-style-type: none"> 絵本の種類を増やし、様々な絵本に触れる機会を提供し、より絵本に興味を持てるようにした。 新刊図書を購入するとともに、在園児・卒園児から読み終えた本等を寄付していただく等、新たな絵本との出会いが広がるようにした。 コーナーやブースを作り、新しい絵本やカバーのディスプレイをした。更に、色別シールの活用とシリーズや季節ごとに分別して展示し、子ども達が分かりやすく、片づけしやすいように工夫した。 各保育室に、季節や行事など色々なジャンルの絵本を用意し、定期的に入れ替えや絵本の修繕・整備を行った。 保護者向けの本も貸出の中に入れ親子で話をしながら、借りの楽しさを伝えた。 ポップを作り、内容がわかりやすく興味・関心が持てるように知らせた。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、年齢に応じた絵本の他、多様なジャンルの絵本をコーナーに設置する。 絵本の定期的な入れ替えと新しい絵本の購入・補充をする。 家庭で読み終えた絵本の提供を呼びかけたり、破損した絵本の修繕・処分を行い、整備する。 絵本購入の際は、新しい絵本やカバーを展示して子ども達への紹介コーナーを設置し、関心を高める。 色別テープの活用とシリーズや季節ごとの分別した展示をして、子ども達が手に取りやすいように配置する。 保育内で活用した絵本を掲示しておき、子どもの意欲を深める。 	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	子育て支援事業としての絵本コーナーの設置と充実	子育て支援事業の利用者(未就園児とその保護者)向けの絵本のコーナーを設置し、様々な本に触れる機会を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> 保護者向けの本(子育て本、料理本、子どもの病気の本)を取り入れた。貸出数が少しずつ増えた。 今年度は「こども図書館よむよむ」を設置して活動することができ、数多くの未就園児家庭に利用していただくことができた。 子育て支援でかたりべさんを招き、絵本の読み聞かせを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な絵本の入れ替えや、新刊の購入等も意欲的に行っていく。 	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	各絵本コーナーの環境整備	ゆったりと読書活動ができるように、絵本コーナーに椅子を設けるなど、落ち着いた雰囲気づくりに取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> 低年齢児が絵本を手に取りやすい高さや、ゆったりと落ち着いてくつろげる空間づくりに努めた。 ホットカーペットを設置し、冬期間もゆったりと親子で読み聞かせができるようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者が手に取りやすい展示にする 低年齢児用テーブル・椅子・ソファ・カーペットラグ・畳等を準備する等、リラックスして読める環境を提供していく。 子ども達の好む場所での読書を認める等、柔軟に対応する。 活動に応じ移動可能なキャスター付きワゴン等も活用する。 	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	職員研修会の開催	職員研修会を開催し、読み聞かせや読書活動の重要性への理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> オンライン(外部講師)等の研修や参加型の研修で得たことを、園内研修で共有した。 園内研修、職員会議において、ノメディアの大切さを考え、普段の保育に読み聞かせ時間を増やすよう話し合いをし、どのように本や紙芝居を活用するか考え直した。 読み聞かせの手法は、保育士の個性があるが、振り返りや絵本内容の精査を通して共通理解を深めると共に重要性について再確認しスキルアップを図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 繰り返し職員研修を設け、スキルアップを図っていく。 職員同士で推薦絵本や図書の紹介等を定期的にを行い、職員が新しい絵本と出会い、学ぶ機会なので来年度も実施する。 園内研修を引き続き行い、発達に応じた図書選定の仕方や絵本の活用方法を学び、よりよく活かせるようにしていく。 	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
4 学校図書館の整備・充実	学校での取組					
	学校図書の蔵書の充実・整備	学校図書館図書標準未達成の学校について、蔵書の充実を図ります。 また、蔵書の除籍(廃棄)や図書の購入を適正に行います。	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館図書標準未達成の市立学校について、購入費用を重点的に配分した。また、蔵書数調べを実施し、3月までに各校の蔵書数や廃棄状況等を把握した。 蔵書の除籍(廃棄)や図書の購入について、年間を通じて計画的に進めるように各市立学校に周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年に引き続き学校図書館図書標準未達成の学校について、購入費用を重点的に配分する。また、蔵書数調べで把握した標準冊数の達成状況や不足冊数等を次年度開始時に各校へ通知し、標準冊数の達成に向け、各校の意識を高めていく。 蔵書の除籍(廃棄)や図書の購入について、学校図書館支援員との連携を図りながら、年間を通じて計画的に進めるように各学校に周知する。 	教育総務課	教育総務課 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館 学校図書館ボランティア
	学校図書館及び学級文庫の整備・充実	児童生徒が活用しやすい学校図書館及び学級文庫を目指し、施設の利用環境を整えます。	市立学校について、学校図書館担当者や学校図書館支援員との情報交換を活かした図書の整備・充実を図った。	各教員と学校図書館担当者、学校図書館支援員の連携及び情報交換を活かした図書の整備・充実を図る。	学校教育課	学校教育課 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館
	「心の居場所」としての学校図書館の整備と活用	学校図書館が「心の居場所」としての機能を果たせるように、みんなが「落ち着いて過ごせる場所」になるための整備と活用方法の工夫を図ります。	市立学校について、休み時間等も含めた全ての教育活動を通じて、児童生徒が安心して過ごすことができる学校図書館の環境作りを進めた。	休み時間等も含めた全ての教育活動を通じて、児童生徒が主体的に読書に親しんだり、静かに心を休めたりできる学校図書館づくりを図る。	学校教育課	学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校
	学校図書館ボランティアの養成(学校図書館ボランティアとの協働)	会津図書館において、学校図書館に必要な基礎的な知識及び技術を養成する「学校図書館ボランティア養成講座」を開催します。 また、学校においては、上記講座で学んだボランティアと協働し、学校図書館の整備・充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 全ての市立学校へ受講希望を募り、学校図書館ボランティアのための基礎的な内容を中心に、「学校図書館ボランティア養成講座」を開催した。 開催日:6月16日(木)、6月23日(木)、6月24日(金) 受講人数:8名(学校図書館支援員2名を含む) 参加校数:4校 各市立学校の実態に応じて、「学校図書館ボランティア養成講座」を受講した図書館ボランティアの有効活用を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての市立学校と地区公民館へ受講希望を募り、学校図書館ボランティアのための基礎的な内容を中心に、「学校図書館ボランティア養成講座」を開催していく。 各学校の実態に応じて、「学校図書館ボランティア養成講座」を受講した図書館ボランティアの有効活用を図る。 	会津図書館	会津図書館 学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校
						学校教育課

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
4 学 校 図 書 館 の 整 備 ・ 充 実	学校図書館支援員の配置	教育委員会(学校教育課)は、市内全小中学校へ学校図書館支援員を配置し、読書に親しむ児童生徒の育成や図書館教育支援(授業で活用する図書整備や情報提供等)を行います。 また、小・中学校では、学校図書館支援員と連携し、学校図書館の整備・充実を図ります。 併せて、学校図書館支援員の配置拡充を図ります。	定期的な連絡会における学校図書館支援員相互の情報交換や、会津図書館奉仕員の巡回訪問等により、各学校の学校図書館の整備・充実状況を把握し、課題に応じた手立てを講じて、全市立学校の学校図書館のスタンダード化を進めた。	定期的な連絡会における学校図書館支援員相互の情報交換や、会津図書館奉仕員からの指導・助言、巡回訪問等を活かすとともに、学校図書館支援員の効果的な連携のあり方についても検討しながら、全市立学校の学校図書館のスタンダード化を進める。	学校教育課	学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校
	会津図書館との連携による学校図書館の整備	会津図書館奉仕員の小・中学校図書館巡回訪問を活用し、より良い学校図書館の環境づくりを進めます。	巡回訪問を活用し、会津図書館奉仕員と学校図書館担当者、学校図書館支援員の連携強化を図った。 全ての市立の小中学校及び義務教育学校の学校図書館を、会津図書館奉仕員が巡回訪問し、図書の整備や環境改善の支援を行った。 訪問校数:30校(小学校及び義務教育学校前期課程19校、中学校及び義務教育学校後期課程11校) また、支援重点校として荒館小学校には、4月、7月の2回訪問して最終作業を行った。	巡回訪問を活用し、会津図書館奉仕員と学校図書館担当者、学校図書館支援員の連携強化を図る。 環境整備が必要な小・中学校及び義務教育学校の学校図書館に対し、図書の整備や環境改善の支援を行っていく。	学校教育課 会津図書館	小学校 中学校 義務教育学校 会津図書館
	会津図書館奉仕員と学校図書館支援員との相談体制の充実(再掲)	定期的な連絡会の開催を通して、学校図書館の環境づくりを推進します。 また、会津図書館奉仕員から、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行います。	定期的な連絡会における協議や情報交換の内容について検討し、連絡会を通じて学校図書館支援員のスキルアップ等を図り、学校図書館の一層の充実につなげた。	定期的な連絡会における学校図書館支援員の協議や各実践等について、会津図書館奉仕員から指導・助言を受け、学校図書館支援員のスキルアップ等を図り、学校図書館の一層の充実につなげる。	学校教育課	学校教育課 会津図書館
	「読み聞かせ講座」受講の働きかけ	保護者や地域の方に「読み聞かせ講座」受講を働きかけ、児童生徒の読書活動への参加を促します。	読み聞かせを中心としたボランティア活動や「読み聞かせ講座」受講等について、各市立学校を通じて保護者に周知した。	各学校を通じて、保護者に読み聞かせを中心としたボランティア活動に対する理解や協力を図り、案内文書等により「読み聞かせ講座」受講について保護者に周知する。	学校教育課	学校教育課 会津図書館
支援を必要とする子どもへの取組						
5 支 援 を 必 要 と す る 子 ど も の 読 書 環 境 の 整 備 ・ 充 実	体験を伴う図書の充実	しかけ絵本や布絵本等の触る感覚を楽しむ絵本の充実を図ります。	しかけ絵本について、積極的に購入した。 購入冊数:25冊	しかけ絵本や布絵本等について、積極的に購入をしていく。	会津図書館	会津図書館
	様々な言語で書かれた図書の充実	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本などの充実を図ります。	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本の積極的な購入を図った。 購入冊数:点字図書1冊、外国語で書かれた図書 英語8冊	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本の積極的な購入を図っていく。	会津図書館	会津図書館
	マルチメディアデジター図書の導入	視覚障がいや学習障がい、発達障がい等のある子どもも利用できるよう、マルチメディアデジター図書の導入を図ります。	今年度も伊藤忠財団より「わいわい文庫」を受入し、登録を行った。 受入点数:4点	引き続きマルチメディアデジター図書を受け入れし、図書館資料として登録を行っていく。	会津図書館	会津図書館
	ユニバーサルブックコーナーの設置・充実	さわる絵本や聞かせる絵本、誰にでもわかりやすく読める本を集めた「ユニバーサルブックコーナー」を設け、図書の充実を図ります。	点字図書や録音図書、マルチメディアデジター図書のほか、知的障害や発達障害のある子どもにもわかりやすいLL(エルエル)ブックを集めた「ユニバーサルブックコーナー」を設けた。	対象の図書を購入・受け入れし、ユニバーサルブックコーナーの充実に努めていく。	会津図書館	会津図書館
	移動図書館(あいづね号)の運行(再掲)	遠隔地の小学校や特別支援学校へ月1回移動図書館を運行して児童生徒に図書を貸出することにより、読書の機会を提供します。	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供した。 運行した学校数:8校(小学校6校、特別支援学校2校) 貸出冊数:6,045冊	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校 特別支援学校 ほか
	外国語による利用案内の作成	日本語以外を母国語とする子どもに向けた会津図書館の利用案内を作成します。	作成した英語版の子ども向け利用案内について、4月より館内で配付を行った。	英語版の子ども向け利用案内をこどもとしょかん内に設置し、継続して配付を行っていく。	会津図書館	会津図書館 国際交流関係団体
	読書に集中できる環境づくり	保育室や園内の一角を囲うなど、落ち着いた雰囲気の中で読書活動ができるよう環境づくりに取り組みます。	・クラス内やクールダウン専用スペース等でゆったりとリラックスして過ごせる場所を用意し、一対一で読書活動を楽しめるよう取り組んだ。 ・個々の個性や特性を把握し、支援内容や方法を検討・準備した(クールダウンのスペースの用意、利用時間の個別化、壁に向かう等の視覚・聴覚の情報制限)。 ・抱っこしたり触れ合いを通しての絵本の読み聞かせを行った。	・支援が必要な子どもの特性、個性を把握し、支援内容にあう環境を作り、ゆったり絵本を読む環境作りをしたが、抱っこしても興味を持たない子がいた。どのように対応すれば興味を持つか再確認、再検討が必要であり、次年度の課題とする。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
障がいのある子どもに対する「読み聞かせ」等の実施に向けた人材育成	障がい児通所施設等での「読み聞かせ」や「絵本相談会」の実施に向けて、職員向けの研修の機会を設けます。	関係機関・団体主催の研修や参考資料の情報収集を行ったが、今年度は研修機会を設けることは出来なかった。	引き続き、関係機関・団体主催の読み聞かせ研修等を受講し、職員のスキルアップを図っていく。	会津図書館	会津図書館	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針3 読書活動についての理解の促進

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
1 広報・啓発	広報紙等による広報・啓発 広報紙の発行・配付	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」の定期的な発行・配布により、図書館のイベント、新刊図書・おすすめの本等を広報します。	「こどもとしょかんだより」と「図書館だより」を4・7・10・1月に、「移動図書館だより」を7・11・3月に発行し、図書館のイベントや新刊等の広報を行った。(再掲)	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」を定期的に発行し、図書館のイベントや新刊等を広報していく。	会津図書館	会津図書館	
		各「公民館だより」の定期的な発行・配布により、新刊図書・おすすめの本等を広報します。	高野・町北地区へ配布している広報紙「北公民館だより」に新刊本の紹介や図書コーナーの案内を掲載した。(再掲) 南公民館だより「南風」や「門田地区地域行事一覧表」に新刊本の紹介や利用案内を掲載し、利用促進に繋げることができた。(再掲)	引き続き広報紙への新刊本案内を行い、図書情報の周知を図っていく。 チラシの全戸配布を検討し、公民館図書室の存在を周知するなど利用促進に繋げていく。	北公民館 南公民館	公民館	
			毎月配布の大戸公民館報「大戸岳」に、図書コーナーの紹介や新刊本の案内を掲載し、大戸全地区へ配布を行った。(再掲)	今後も子ども向け絵本等の新刊情報掲載を継続し、利用促進を図っていく。	大戸公民館		
			「公民館だより」の一箕地区への回覧及び館内掲示・配布や、一箕地区小中学校へ夏休み前、冬休み前に「図書室だより」を配布することにより、公民館図書室の存在を周知した。また、「読書ノート」「読書カード」を作成し、利用者の読書活動をより豊かにすることにも努めた。(再掲)	来年度も継続し広報する。また、利用者から好評の「読書ノート」の作成も継続し、利用者の読書活動をより豊かにすることにも努める。	一箕公民館		
			公民館だより「湊のくに」に図書コーナーの紹介や新刊本の案内を掲載し、図書利用の促進を図った。(再掲)	随時、新刊本案内を掲載し、次年度も継続した利用促進に努める。	湊公民館		
			公民館だより「びかりん通信(5月、8月、3月(予定)号)」に新刊図書案内を掲載し、地域住民の利用促進を図った。(再掲)	来年度も継続した利用促進に努める。	北会津公民館		
			河東公民館だより「河公だより」を活用し、地域住民の利用促進を図った。(再掲)	今後も新刊の掲載を継続し、利用促進を図っていく。	河東公民館		
		読書関連事業の周知	関係機関が障がい児向けに行っている読書イベント等について、障がい児支援施設へ周知を図ります。	関係機関からの情報があった際は障がい児支援施設への広報活動に取り組むこととしていたが、読書イベント等の情報が無かったため、周知活動は行わなかった。	読書イベント等の情報があった際は適宜障がい児支援施設へ広報活動を行う。	こども家庭課	こども家庭課 障がい児支援施設
		新小学1年生に対する図書館案内の配付	就学時前健診時の家庭教育講座を通じて図書館の利用案内を配布し、新小学1年生の保護者に対し図書館の利用や「家読」について広報します。	家庭教育講座において、保護者に対する図書館の利用や「家読」についての案内を配布いただいた。	家庭教育講座において、保護者に対する図書館の利用や「家読」についての案内を配布いただく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課
	ホームページやSNSによる情報発信	会津図書館ホームページやTwitterにおいて、図書館のイベントや展示等の情報、公民館図書室の情報を発信します。	会津図書館のイベントや展示、ブックリストや広報紙の情報をホームページやTwitterで発信した。また、各公民館と連携し、公民館図書室の情報もあわせて発信した。	引き続き、会津図書館のイベントや展示、ブックリストや広報紙の情報をホームページやTwitterで発信する。また、各公民館と連携し、公民館図書室の情報もあわせて発信していく。	会津図書館	会津図書館 公民館	
			公民館図書室の情報について、機会を捉えて、会津図書館ホームページやTwitterへの掲載を依頼し、周知を図った。	公民館図書室の情報について、機会を捉えて、会津図書館ホームページやTwitterへの掲載を依頼していく。	南公民館		
	「家読(うちどく)」の広報啓発	「家読のススメ」のチラシ発行や、図書館だより等へ「家読」の記事やおすすめの本を掲載することで、「家読」の意義や楽しさについて啓発を図ります。	3月上旬に「家読のススメ」第10号を発行し、市内小学校・義務教育学校(前期課程)・会津支援学校・聴覚支援学校会津校、障がい児通所施設へ配布した。あわせて、3月にこどもとしょかんだより「家読」コーナーにて紹介本を展示し、チラシを配付することで、啓発を図った。	「家読のススメ」第11号を発行・配付し、家読の啓発を図っていく。	会津図書館	会津図書館	
	思考力や表現力を養う読書活動の推進(再掲)	ブックトークやビブリオバトル、図書館を使った調べる学習等、思考力や表現力を養う読書活動を推進します。	「ビブリオバトル」「ブックトーク」「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組について、各市立学校への文書等により情報提供を行った。	ビブリオバトル、ブックトーク、図書館を使った調べる学習等の図書に関わる活動について、教員には学校教育課便り等で周知をし、児童生徒や保護者には学校便り等で情報提供を行い、児童生徒の意欲の喚起を図る。	学校教育課	小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館	
			ビブリオバトルについて、中高生の参加を促すため、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し広報したほか、中学校へは一学期中に校長会を通じてお知らせし、生徒への周知を図った。 来年度以降の参加者増のため、11月の校長会で次回開催予定のお知らせと、出前講座の活用について呼びかけた。 会津ビブリオバトルで発表された本やティーンズコーナーについての紹介をまとめたリストを中学校へ配付した。	ビブリオバトルへの中高生の参加を促す広報について、学校と連携して取り組んでいく。 出前講座の対象を見直し、小学校高学年からの講座活用を促す。	会津図書館		
	園だよりやクラスだよりの広報	在園児や子育て支援事業利用の保護者に向けて定期的にお便りを発行し、絵本の紹介や、読み聞かせの重要性を伝えて読書活動を推進します。	・おたよりの発行回数を増やし、ICTシステムを有効に活用し、絵本についての関心を促した。 ・絵本の貸出で人気の絵本の紹介やおすすめ絵本、新刊図書の紹介をメールやインスタグラムなども利用し知らせることができた。	・ホームページやFacebookの活用を今後検討していきたい。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和4年度実施報告書

基本方針3 読書活動についての理解の促進

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
1 広報・啓発	専門的知識を持った職員や講師による読書活動の大切さの広報・啓発	保護者説明会や子育てセミナー等で、保護者に対し、家庭における読書活動の大切さを伝えます。	・ノーマディア(メディアコントロール)の大切さを知らせ、親子時間の使い方として、絵本活用を進めた。読書活動が子育てにおいて、感受性豊かな子育てにつながることを、伝えた。 ・保護者説明会の際等に、家庭における読書活動の大切さを伝えた。	・ノーマディア(メディアコントロール)の大切さについて、来年度も引き続き伝えてく。 ・専任の図書司書が退職したため、専門職からの発信はできなくなったが、今後は外部講師を招き活動を検討していく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	
	「メディアコントロール週間」の実施(再掲)	市立学校において、中学校区ごとに「メディアコントロール週間」を実施し、減らしたメディアの時間を活用して、家庭で読書に親しむ「家読(うちどく)」を奨励します。	各学校への文書や会議等により、「メディアコントロール週間」の活用や休日の過ごし方においての「家読(うちどく)」を推奨した。	「メディアコントロール週間」の活用や家庭における「家読(うちどく)」の推奨について、小中連携推進会議等での共通理解をさらに図り、学校と家庭が連携を大切にしながら、中学校区での取組を活性化させる。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校	
	「図書館を使った調べる学習コンクール」作品の展示	「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品の複製を、年に2回(7～9月、3月)会津図書館内の「こどもとしまかん」で展示し、図書館の資料を活用した「調べる学習」の取組を広報・周知します。	7～9月に会津図書館内の「こどもとしまかん」にて、前年度の「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品及び全国コンクール受賞作品の複製を展示し、コンクールの啓発を行った。また、3月には今年度の「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品の複製の展示を行った。	7～9月に「こどもとしまかん」にて、前年度の「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品及び全国コンクール受賞作品の複製の展示を行う。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校	
	「こどもの読書週間」(4月23日～5月12日)関連イベントの開催						
	「ライブリック・シアター」の開催	会津図書館で所蔵する子ども向けの映像作品を會津稽古堂多目的ホールで上映し、「こどもの読書週間」の周知と子どもの読書活動についての理解の促進を図ります。	4月のライブリックシアターにおいて、子ども向け映像作品「小さなバイキンググビッケ」の上映を行い、会津図書館内の「こどもとしまかん」にて関連展示“うみのぼうけん”を行った。 開催日:4月30日 参加人数:21名(こども8名・大人13名)	4月29日開催(予定)のライブリックシアターにおいて、子ども向け映像作品「神有月のこども」の上映を行い、会津図書館内の「こどもとしまかん」にて関連展示を行う。	会津図書館	会津図書館	
「絵本の音楽会」の開催(再掲)	大きなスクリーンで絵本の映像を観ながら朗読と音楽の生演奏を一緒に楽しむことで、絵本の魅力や物語の楽しさを伝え、心豊かな時間を提供します。	第9回「絵本の音楽会」を開催し、会津図書館内の「こどもとしまかん」にて、朗読絵本の作者が描いた作品を展示するミニ展示を行った。 開催日:令和4年5月21日(土) 参加人数:65名(こども36名・大人29名)	開催月を5月から7月に移動し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、第10回「絵本の音楽会」を開催する。「こどもの読書週間行事」から外れる。その際、会津図書館内の「こどもとしまかん」にて関連展示を行う。	会津図書館	会津図書館 音楽団体 読み聞かせボランティア		

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)
令和4年度指標(数値目標)実績値

	項目	現況値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和7年度)	備考	担当課
基本方針1	「0歳からの絵本スタート」の実施割合	61%	—	—	70%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「読み聞かせ」の実施割合 年中園児保護者	87%	—	—	95%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「家読(うちどく)」の実施割合 小学2年生保護者	47%	—	—	60%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「家読(うちどく)」の実施割合 中学2年生保護者	26%	—	—	40%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	読書(読み聞かせ)をした家庭の割合 (障がいのある子どもの家庭において)	32%	—	—	60%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	こども(18歳まで)の登録者割合	49.9%	51.4%	51.9%	52%	会津若松市のこどもの登録者数/人口	会津図書館
	児童書の貸出冊数	161,261冊	142,601冊	142,822冊	170,000冊	会津図書館における貸出冊数	会津図書館
	中高生への貸出冊数	15,748冊	12,030冊	11,467冊	20,000冊	会津図書館における貸出冊数	会津図書館
	こども(18歳まで)の年間利用人数	722人	564人	497人	930人	地区公民館及び神指分館における合計	公民館
	放課後子ども教室事業で 「読み聞かせ」等を取り入れた回数	24回	20回	21回	35回	地区公民館及び神指分館における合計	公民館
	小中学生の1か月間の平均読書冊数	小学生 9.7冊 中学生 2.5冊	小学生 12.9冊 中学生 2.8冊	小学生 11.8冊 中学生 2.6冊	小学生 14.0冊 中学生 4.2冊	市教育委員会資料による (義務教育学校前期課程を小学生、義務教育学校後期課程を中学生に含む)	学校教育課

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)
令和4年度指標(数値目標)実績値

	項目	現況値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和7年度)	備考	担当課
基本方針2	マルチメディアデジター図書及び再生機器の導入	機器 0台 図書 0点	機器 0台 図書 11点	機器 0台 図書 15点	機器 1台 図書 30点		会津図書館
	学校図書館図書標準を達成している学校数	小学校 19/19 中学校 9/11	小学校 19/19 中学校 8/11	小学校 19/19 中学校 9/11	小学校 19/19 中学校 11/11	市教育委員会資料による (義務教育学校前期課程を小学校、義務教育学校後期課程を中学校に含む)	教育総務課
	図書館ボランティアが参画している学校数	小学校 17/19 中学校 6/11	小学校 15/19 中学校 4/11	小学校 14 /19 中学校 5 /11	小学校 19/19 中学校 9/11	市教育委員会資料による (義務教育学校前期課程を小学校、義務教育学校後期課程を中学校に含む)	学校教育課
基本方針3	お便りによる読書活動啓発を1年間に4回以上実施した園の割合	47%	50%	56%	75%	対象は、市内全ての保育所12か所、認定こども園18か所、幼稚園2か所 (R4年度、1施設が保育所からこども園に変更。)	こども保育課

※備考欄に「会津図書館アンケート結果による数値」とある指標については、令和6年度に実施するアンケートの数値が、最終目標値に対する実績値となる。